

CENTRASEP TECHNOLOGIES

DRAFTSIGHT PROFESSIONALで遠心分離機 の見積もり、販売、開発プロセスを高速化

お客様の事例



CentraSep Technologiesは、DraftSight Professionalソフトウェアを使用して、DWG形式の過去データおよびお客様の工場レイアウト データを活用し、見込み客に対する提案書や、システムの電気回路図をより効率的に作成しています。

課題：

AutoCADよりもコスト効率の高い、DWGファイル作成用の2D図面ソリューションを見つけて、営業、製造、ドキュメンテーションの各業務における図面のニーズに応える。

ソリューション：

AutoCADソフトウェアからDraftSight Professional 2D設計ソフトウェアへの切り替え。

結果：

- ・ 提案/見積もり/営業プロセスの期間を短縮
- ・ 営業を支えるために必要なエンジニアリング作業を軽減
- ・ 電気回路図の開発を高速化
- ・ 図面印刷の時間を短縮

Trucent Companyの子会社であるCentraSep Technologiesは、産業用遠心分離機、分離システム、ろ過システム、環境製品、流体管理サービスの大手メーカーです。同社は、約40年にわたり、幅広い産業分野に商用または研究対象を問わず、非常に厳しい要求に対しても優れた実績を残してきました。今日、CentraSepが特許を有する液固体遠心分離機テクノロジーは、工業における遠心分離機や分離器だけでなく、その他多くの分野の分離システムの代表的存在とも言われています。CentraSepの遠心分離機は、精製されたプロセス流体や再生流体を必要とする場合の流体ろ過や流体分離に革命をもたらし、その設計、効率機能において特許を有するテクノロジーを提供しています。

CentraSepのエンジニアは2010年からSOLIDWORKS® 3D設計ソフトウェアを使用して洗練された遠心分離機の設計を行っていますが、2D図面ツールも継続的に使用することで、営業、製造、ドキュメンテーションの各業務をサポートしています。最近まで、CentraSepはAutoCAD®ソフトウェアの古いバージョンを使用し、2D図面のニーズを支えてきました。しかし、同社のAutoCADバージョンは古くなりつつあり、さらにAutodeskは永久アップグレードの提供を中止して、月間リース販売のみを提供するようになりました。そのため、CentraSepはコスト効率の高い2Dソリューションを検討するようになった、とシニア設計エンジニアのBob Russell氏は言います。

「私は長年、AutoCADを所有せず、SOLIDWORKSソフトウェアを利用してきました」とRussell氏は説明します。「DraftSight® 2D設計ソフトウェアを利用できることがわかったと、私は、ダウンロードしてすぐに使い始めました。CentraSepのエンジニアにDraftSightを試すよう提案し、数人が実際に試用しました。DraftSightは、設計アイデアを効率的に伝えるのに役立つと考えたのです」

CentraSepのエンジニアが、効率的な2Dソリューションが必要であると考え始め、同社はDraftSight Professionalソフトウェアを5シート購入しました。CentraSepがDraftSightを選択したのは、とくにAutoCADユーザーにとっては学習や使用が容易だったこと。SOLIDWORKS 3D設計ソフトウェアとの連携が可能であるだけでなく、コスト効率の高い2Dソリューションが提供されていたからです。



「DraftSight Professionalソフトウェアを使用することで、DWG形式でお客様とやり取りするよりも、はるかに多くのことが可能になります。DraftSightとSOLIDWORKSは同じ製品ファミリーに属しており、互換性があるので、両システム間を行き来できます。これは、2Dおよび3D設計ツールを最適な形で活用するために、非常に重要なことです」

— Bob Russell氏、シニア設計エンジニア

2Dおよび3D設計の使用の最適化

CentraSepは重要性の高い、精密な公差システムの設計のすべてにSOLIDWORKS 3D設計ソフトウェアを使用していますが、エンジニアはその他の数多くの2Dに関するニーズを満たすために、DraftSight Professionalソフトウェアを利用しています。2Dは、従来の、顧客のDWG形式による工場レイアウトデータを利用する場合のほか、見込み客に対する提案や電気回路図を効率的に作成したい場合などに必要となります。

「DraftSight Professionalソフトウェアを使用すれば、DWG形式でお客様とやり取りするよりも、はるかに多くのことが可能になります」とRussell氏は強調します。「DraftSightとSOLIDWORKSは同じ製品ファミリーに属しており、互換性があるので、両システム間を行き来できます。これは、2Dおよび3D設計ツールを最適な形で活用するために、非常に重要なことです。たとえば、DraftSightで作成したスケッチをSOLIDWORKSに取り込むことも、その逆を行うことも可能です。そのため、目の前の業務を行うのに最も効率的なツールを使用できるだけでなく、製造、研究、開発、営業における生産性向上の可能性を生み出すことができます」

遠心分離機の営業プロセスの短縮

DraftSight Professionalソフトウェアを導入してからというもの、CentraSepでは、営業プロセスの大幅な短縮と同時に、見積もり、提案開発、営業の支援に必要なエンジニアリング作業の軽減にも成功しています。「DraftSight [Professional]を使用して見積もり、提案開発、営業の各プロセスを短縮することで、お客様との最初の接触から提案提供までの設計期間を短縮できるようになりました」とRussell氏。

「SOLIDWORKSで詳細な3Dモデルを作成して、そのモデルをDWG形式のブロック データとしてエクスポートできます」とRussell氏は続けます。「そのブロック データを当社の営業担当者はDraftSight図面にドロップして、お客様にその図面を見せることができます。SOLIDWORKSで作成された設計は、設計ブロックとして図面に簡単にインポートできるというメリットがあり、当社の営業担当者はそのメリットを存分に活用できます。そのため、エンジニアは営業用の図面作成に時間をかける必要がなくなり、結果的にどちらの業務も効率化されます」

電気回路図の開発、バッチ印刷

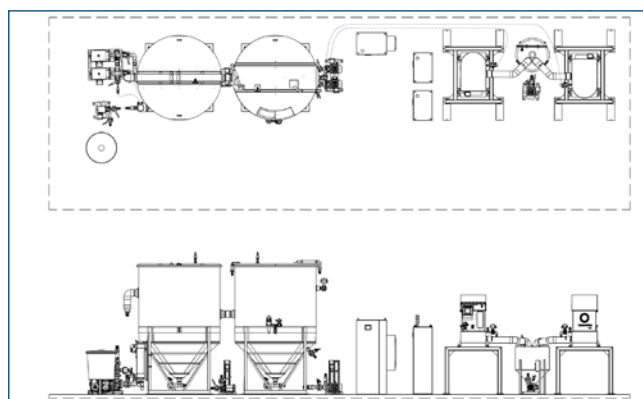
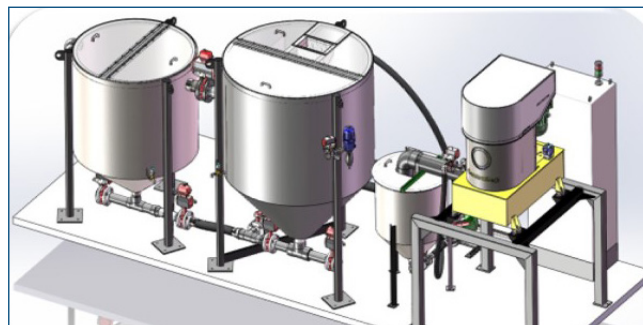
営業の合理化やお客様とのコミュニケーションの強化に加えて、DraftSight Professionalは、CentraSepのエンジニアが電気回路図や図面印刷に費やす余分な時間を短縮するのに役立っています。「DraftSight Professionalを使用する主なメリットとして、以前は大量の時間を浪費していた営業プロセスの効率化や、従来のデータへのアクセス/操作のほかに、電気回路図の開発や図面のバッチ印刷が挙げられます」とRussell氏は話します」

「DraftSightで電気回路図を迅速に作成できるというのは非常に魅力的でした」とRussell氏。「しかし、DraftSight Professionalソフトウェア購入の決め手となったのは、図面のバッチ印刷によって時間を節約し、製造やシステム統合をサポートできる点です。たとえば、電気回路図の1つのパッケージには最大40シートが含まれていますが、1ページずつ印刷するのではなく1つのバッチとして印刷できれば時間を節約できます」

CentraSep Technologiesについて

本社: CentraSep Technologies
14425 Bergen Blvd., Suite A1
Noblesville, IN 46060
米国
電話: +1 317 660 6670

詳細情報:
www.centrasep.com
www.draftsight.com/ja



CentraSep Technologiesは、DraftSight Professionalソフトウェアを使用して、営業プロセスを大幅に短縮し、見積もり、提案書作成、営業のサポートに必要なエンジニアリングの手間を減らしています。これにより、営業が合理化され、お客様とのコミュニケーションが改善されているのです。

ダッソー・システムズの3Dエクスペリエンス・プラットフォームでは、11の業界を対象に各ブランド製品を強力に統合し、各業界で必要とされるさまざまなインダストリー・ソリューション・エクスペリエンスを提供しています。

ダッソー・システムズは、3Dエクスペリエンス企業として、企業や個人にバーチャル・ユニバースを提供することで、持続可能なイノベーションを提唱します。世界をリードするダッソー・システムズのソリューション群は製品設計、生産、保守に変革をもたらしています。ダッソー・システムズのコラボレーティブ・ソリューションはソーシャル・イノベーションを促進し、現実世界をより良いものとするためにバーチャル世界の可能性を押し広げています。ダッソー・システムズ・グループは140カ国以上、あらゆる規模、業種の約25万社のお客様に価値を提供しています。より詳細な情報は、www.3ds.com（英語）、www.3ds.com/ja（日本語）をご参照ください。

